



ゆうすい

ふれあいネットワーク

ボランティアセンターだより

●編集・発行／社会福祉法人 湧水町社会福祉協議会 ボランティアセンター
本所：TEL 75-2200 FAX 75-2756 事業所：TEL 54-1699 FAX 74-4980

令和8年3月17日発行



福祉体験学習



冬のボランティア体験活動



認知症カフェ

冬のボランティア体験活動



社会福祉協議会では、ボランティア育成事業の一環として赤い羽根共同募金の配分金を使って、夏と冬の年2回、町内の小・中学生を対象としたボランティア体験活動を実施しています。

12月20日（土）に開催された今回の体験活動は町内各校から15名の児童・生徒が参加し、絵てがみ作り体験や高齢者疑似体験、車いす体験を行いました。絵てがみ作り体験では、自在書画種蒔人として全国各地で個展も開かれていた北方地区の恒岡謙二さんを講師に招き、「各々が送りたい人に向けて年賀状を送ろう」をテーマに年賀状を作りました。

●冬のボランティア体験活動に参加して

★栗野小6年 山内 夏帆

「ボランティア体験活動」に参加して、私は色々な体験をすることができました。絵てがみ作りでは、初めてだったので不安が大きかったです。が、「ヘタでもいい」と聞いて自分なりに書いてみようと思うことができました。疑似体験では、お年寄りの手の感かく、目の見え方などを体験して「こんな感じなんだな」と改めて考えることができました。車いす体験は、坂や段さがとても怖かったです。初めてこの活動に参加して、またの機会があれば参加したいと思っています。

★栗野小3年 今村 ほのか

今日は、冬のボランティア体験かつどうがありました。まずえてが

みをかきました。ばあばとじいじにかきました。お母さんとお父さんにはどつきりでおくりました。楽しかったです。



★吉松小6年 本田 悠斗

今日、冬のボランティア体験に参加して、絵手紙で、かくのがむずかしいと思います。習字はやっているけれど、墨で絵をかくのは、水墨画を授業でやっただけなので、細い線をかくのが一番むずかかったです。

す。だけど、絵を、色合いなどをうまくかくことができてうれしかったです。たてがみをもっと長く書いた方がいいかなと思いました。家でもかきたいです。



★吉松小4年 竹ノ上 あいり

今日、冬のボランティア体験活動がありました。最初は、絵てがみ作りをしました。初めて書くからうまくかけるかなあとか思っていたけど、やってみたら楽しくなってきました。おばあちゃんとおじいちゃんがよるこんでくれることをねがっています。次に、ぎじ体験をしました。まず、何も付けずに名前を書きました。その後、道具を付けて、名前を書いたら書きにくくなりました。他にも車いす体験などもしました。また、ボランティア活動に来て、楽しくしてたくさん友だちを作っていきたいと考えています。



福祉体験学習



社会福祉協議会では、町内の小・中学校に出向き、児童・生徒の福祉教育の一環として福祉体験学習を行っています。9月3日に栗野中学校1年生、11月11日に吉松小学校4年生がそれぞれ実施しています。

●体験を通して

理解を深める

「福祉」って何だろう？そんな疑問からスタートし、高齢者疑似体験や車いす体験、アイマスク体験を通して、高齢者・障がい者への理解を深めるとともに相手の立場に立つて物事を考え、行動する心を育むことを目的として、福祉体験学習を行いました。

普段あまり接することが少ない高齢者や障がい者の方々の気持ちを考え、不自由さを体験したり、声かけの仕方を学ぶなど、体験を通してたくさんの気づきや学びがありました。

●福祉体験学習

に参加して

★栗野中1年 愛甲 悠陽

一番たいへんだったのは、こうれいしやぎじ体験です。こしを曲げたり、目があまりはつきりと見えませ

んでした。あと目が見えない人の体験もたいへんでした。どこになんがあるのかわからなかったり、だんさなどをおりる時がこわかったです。ぼくはこのことを思いだして、おじいさんおばあさんや目が見えない人がこまっていたら、今日体験した気持ちをもとにこうしたらいいなと考え、たずけていきたいです。



★栗野中1年 福満 さき

私が一番心に残ったのは、アイマスク体験でした。目が見えないのとはとてもこわく、どこを歩いているのかわかりませんでした。階段の所では、かたをつかんでいた友

達の声がなければ、ころんでしまいそうでした。この体験が終わって、私は、「目が見えない人ってこんなに大変でこわい思いをしているんだ。」と思いました。そして、もしも白じょうをついている人がいて、困っていきそうなき力になれたらなと思いました。

★吉松小4年 久保 かりな

車いすに乗ったときは、段差を上がる時がとてもこわかったです。おしたときは、後ろに下がったとき、きゆうに速くなったので少しゆっくりおしたいです。高齢者の人がいたら、大変かもしれないし、手伝ってほしいときもあるかもしれないから、まず声をかけられるようになりたいです。



★吉松小4年 高城 旺希

車いすをおして、坂をのぼるとき、こわかったけど、下がる時は、後が見えなくてこわかったです。段差は、声をかけないと、ひっくり返ったみたいで、とてもびっくりしました。装具を付けると、ひじが曲がらなく、こしがいたくて、目も見えにくく、ついでささえるのもむずかしかったです。アイマスクをしていても、光が見えたけど、やっぱり見えないのは、こわかったです。パートナーが曲がる時や、あとどれくらいか言ってくれるだけで、安心できるので、パートナーが大切だと思いました。今回、三つの体験をしてみました。これから、もし高れいし者や目が見えない人がいたら、手伝えることがないか聞いて、手伝えることをやりたいと思います。





認知症カフェ



をご紹介します♪



認知症カフェとは…？

認知症の人やその家族、地域住民が気軽に集まり、交流や情報交換を行う場です。認知症の人とその家族が安心して生活できるように、社会参加を促進することを目的としています。

ながたい ゆっくりカフェ

(長谷地区)



福祉部長の北原さんを中心に開催されています。言葉遊びやかると、すごろくで県内を巡り、鹿児島弁で昔話を讀んだりなど内容はさまざま。

コーヒーを飲んで、お菓子や軽食を食べながら和気あいあいと活動しています。

お気軽にご参加ください♪

【開催日】 毎月第2火曜日

【場 所】 長谷地区林業集会所センター

【内 容】 かるた、言葉遊び、お茶会 等



ゆっくりカフェ in CafeLab

(川添地区)



古民家を改装した、おしゃれな空間で堀口さん夫婦を中心に活動されています。みんなでテーブルを囲んでお話したり、大画面のスクリーンで動画を見ながら体操したり。「春になったら花見がしたい！グラウンドゴルフがしたい！」と参加されているみなさんも楽しみにされています♪



【開催日】 毎月第3火曜日

【場 所】 カフェラボ (川添 1903-1)

【内 容】 お茶会、健康体操 等



ふれあい子育てサロンに 遊びに来ませんか♪



ふれあい子育てサロンとは・・・

子育てを楽しみながら仲間を作り、互いに支え合う活動です。親子で気軽に参加し、自由に遊んだり、おしゃべりしたり、子育ての情報交換を行う場として、毎月1回開催しています。おじいちゃん、おばあちゃん、地域の皆さんも一緒に楽しい時間を過ごしませんか(^^) / おまちしております。

| 開催日 | 場 所 | 内 容 |
|-----------|------------|------------------|
| 4月9日(木) | よしまつふれあいの家 | 自由あそび |
| 5月14日(木) | よしまつふれあいの家 | たこ焼きパーティー |
| 6月11日(木) | よしまつふれあいの家 | 自由遊び |
| 7月9日(木) | よしまつふれあいの家 | セルフ足つぼ |
| 8月6日(木) | よしまつふれあいの家 | ベビーマッサージ |
| 9月10日(木) | よしまつふれあいの家 | 読み聞かせ(13時半~15時) |
| 10月8日(木) | よしまつふれあいの家 | 自由遊び |
| 11月12日(木) | 支援センターすくすく | 製作遊び(支援センターすくすく) |
| 12月10日(木) | よしまつふれあいの家 | フラワーアレンジメント |
| 1月7日(木) | よしまつふれあいの家 | 自由遊び |
| 2月18日(木) | よしまつふれあいの家 | 読み聞かせ(朗読倶楽部まんまる) |
| 3月11日(木) | よしまつふれあいの家 | 幼児救急法講習会 |

※天候、その他感染症対策の為、日時・場所・内容は変更する場合があります。

★毎月1回 午前10時~正午まで

★内容に応じて予約や参加費が必要となる場合があります。

★お問い合わせ 湧水町社会福祉協議会 (電話 75-2200)
よしまつふれあいの家 (電話 75-2811)



おかあさんたち集中しています ^^)



かわいいツリーができました(^^) /

ボランティアスタッフを募集中です(*^-^*)

子育て、ボランティアに興味のある方、一緒にボランティアスタッフとして活動しませんか！みなさんと楽しい時間を過ごしましょう♪



「わくわくサービス」協力会員養成講座 及びフォローアップ研修会



令和8年2月5日、「わくわくサービス」協力会員養成講座及びフォローアップ研修会をいきいきセンターくりの郷で開催しました。今回の研修では、18名の参加があり、社会福祉協議会職員による「高齢者への接し方」についての講話や事業説明、また協力会員による活動報告をもとに意見交換を行いました。

このサービスは、日常生活のちょっとした困りごとを、地域で支え合う活動です。活動内容は、買い物・掃除・話し相手・ゴミ出し等様々ですが、30分300円（ゴミ出し1回100円）の利用料で、個人負担は町の助成により半額です。支援を必要な方、支援をしてくださる方は是非ご連絡下さい。

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和8年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
こちらから
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料（1名あたり）

団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増適用

| 保険金の種類 | | プラン | 基本プラン | 天災・地震補償プラン | |
|---------------|----------------------|--------|--------------|------------|--|
| ケガの補償 | 死亡保険金 | | 1,040万円 | | |
| | 後遺障害保険金 | | 1,040万円(限度額) | | |
| | 入院保険金日額 | | 6,500円 | | |
| | 手術 保険金 | 入院中の手術 | | 65,000円 | |
| | | 外来の手術 | | 32,500円 | |
| | 通院保険金日額 | | 4,000円 | | |
| 地震・噴火・津波による死傷 | | | × | ○ | |
| 賠償責任 | 賠償責任保険金 (対人・対物共通) | | 5億円(限度額) | | |
| 年間保険料 | | | 350円 | 500円 | |

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中でご加入される場合も左記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定運行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 ▶ 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引継ぎ幹事
保険会社〉

損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03 (3349) 5137

受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 ▶ 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03 (3581) 4667

受付時間: 平日の9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)